



7
2026

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪高松大司教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700 (代表)
TEL (06) 6946-3223 (直通)
FAX (06) 6946-3224 (直通)
E-mail: kyokuh@osk.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。〈無料〉
※ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版(点字本)」
教区報 ☎06-6946-3223 (直通)
☎06-6946-3224 (直通)
「音訳(テープ・デジ)」
山口さん ☎0798-22-1649

- ☆ 世良田村100年の教訓と今日的排外主義
- ☆ 甲山墓参
- ☆ 園田教会75周年記念ミサ
- ☆ 地区長・委員会諸活動一覽
- ☆ 神戸中央教会堅信式
- ☆ 平和月間行事案内
- ☆ 小教区会計収支計算書
- ☆ 教区本部会計収支計算書

「教区報」原稿・資料等の締切は前々月末です。

希望を紡ぐみち



カンボジアでは、東南アジアの経済成長に呼応するように高層ビルが建ち並び、中国資本による大規模空港の整備も進められている。一見すると豊かになったように見えるが、整備された道路は都市部の一部に限られ、多くの地域では車が通るたびに砂ぼこりが舞い上がる未舗装の道路が続いている。そうした道路沿いで暮らす人々も少なくなく、高層マンションに住めるのは一部の富裕層に限られている。

戦争下で荒廃していた聖堂や神学院は、信徒やボランティアの努力によって修繕され、再び活用された。巡礼で訪れた施設では、子どもたちへの識字教育、母親たちへの栄養・衛生教育などの健康支援活動が行われていた。また、収入創出のためのコーヒードリッパック製造や、屋台でのアイス販売などの取り組みも支援されていた。教区からの「カンボジア教会の日」の献金は、こうした活動を支えている。

大阪高松教区

カンボジア巡礼

今年2月、教区主催のカンボジア巡礼が実施された。1995年にカンボジアを訪れた経験をもつ参加者もあり、当時の様子を分かち合っていたり、現地のカンボジアの姿に触れる貴重な機会となった。

巡礼を通して強く感じたのは、経済成長の陰で「谷間に置かれた人々」が増えている現実である。ホテル



収入創出のため、屋台でアイス販売に取り組む

から見える景色には、高層ビルの屋上で華やかなパーティーを楽しむ人々と、その足元で日々の生活のために早朝から露店を開く人々の姿があった。仕事に就き



識字教育を受ける子どもたち

たたくても、長い内戦の影響で十分な教育を受ける機会がなく、読み書きができないのができず、履歴書が書けないので、面接にたどり着けない人も少なくない。外国資本による急速な都市開発が進む一方で、人々への教育支援はまだ十分とは言えない状況である。

そのような中で行われている子どもたちへの識字教育は、未来へつなげる重要な活動である。一人ひとりが学ぶ機会を得ることは、貧困の連鎖を断ち切る大きな力となる。

「カンボジア教会の日」の献金は、単なる経済的支援ではない。苦難の中から立ち上がるうとする兄弟姉妹と希望を分かち合い、ともに歩む教会としての交わりをのしるしである。阪神・淡路大震災からの復興を経験した私たちがだからこそ、困難の中

にある人々に寄り添い、その歩みを支えることができる。献金を通して、子どもたちの学びの機会が守られ、人々が自らの力で未来を切り開いていくための支援が続けられている。

今年も「カンボジア教会の日」を通して、遠く離れたカンボジア教会との交わりを深め、ともに希望への道を歩んでいきたい。

【お知らせ】
教区では、今年も「カンボジア教会の日」の献金を継続して行う。また、その一環として、7月18日(土)・19日(日)に、四国カトリック会館およびカトリック岸和田教会において、1992年から信徒宣教師としてカンボジアと共に歩んできたJLMM(旧日本カトリック信徒宣教師会)のメンバーを招き、カンボジアの現状について講話いただく機会を設けた。多くの方に参加いただき、共にカンボジア教会の歩みに心を寄せていただきたい。

講演会 求められる信徒宣教師の役割
カンボジアの現在!

カトリック大阪高松大司教区
カトリック四国カトリック会館
カトリック岸和田教会

7月18日(土) 13時~
7月19日(日) 9時半のミサ後~

「カンボジア教会の日」献金

大阪高松教区では、毎年8月の第1日曜日を「カンボジア教会の日」とし、献金を行っている。この取り組みは1995年に始まり、2016年に一度区切りを迎えたが、2019年から自立支援のための献金として再開された。

1995年に献金が始まった背景には、阪神・淡路大震災との関わりがある。震災により甚大な被害を受け、復旧・復興に取り組んでいた当時の教区で、安田久雄大司教は自らも苦しい状況にありながら、長く続いた内戦から立ち上がるうとするカンボジアの人々と歩みを共にすることを呼びかけられた。

当時、社会活動グループ「平和の手」が目にしたのは、内戦で荒廃し、聖堂がごみ置き場となるなど破壊された教会の姿であった。この状況を受け、教区はカンボジアにおけるカトリック教会の復興を支援することを決意した。それは、震災から立ち上がる私たち自身の歩みと重なるものであり、新生計画が掲げた「過ぎ越しの神秘の新しい生命にあらずかる『新生』への計画」の具体的な実践であった。

また、求める教会像である「谷間に置かれた人々の心を生きる教会」「交わりの教会」を実現するための大切な一歩であった。現在は、自立を目指す就労支援や生活改善プロジェクトに献金が活用され、単なる援助ではなく、自ら歩む力を育てる支援として、信徒宣教師たちの働きを支えている。

青年と子どもの**鍊成会**
愛をつなげるぶどうの木

2026年 8月9日(日)~8月11日(火・祝)

申込方法
申込締切 7月23日(木)

2026年 6月19日(金) スタート

FIAT

毎月第3金曜に開催
19時から21時半頃まで
対象 18歳から35歳 (高校生不可)
大阪高松セミナー・ピアンネ館

大阪のカトリック病院 **ガラシア病院**

信者の皆様、入院はガラシア病院へどうぞ!

【特徴的な医療: ホスピス】
*チャレンが常駐して秘跡の授与ミサは、主日に病院と老健で交互にミサに与れない時は各部屋で「聖体拝領」さらに「病者の塗油」等は適宜に

*霊的ケアを専任の神父とシスターが担当
〒562-8567 箕面市栗生間谷西 6-14-1
☎ 072-729-2345
医療法人ガラシア会 (チャレン 松本信愛)

ひとりで悩まないで
~私たちに聴かせてください~
カトリック大阪高松大司教区 **ハラスメント相談窓口**

※委員会はハラスメント全般を視野に入れることになりました。そのため、名称変更します。
電話番号:06-6941-9718

相談窓口受付時間
月・火・金曜日(祝日を除く)
午前10時~午後4時
あなたの悩みを親身になって受け止めます。秘密は必ず守られます。

大阪高松教会管区 部落差別人権活動センター 世良田村事件100年の教訓と 今日的排外主義

今日の排外主義

大阪高松教会管区 部落差別人権活動センターは、5月16日にサクラファミリアで学習会を開催した。



講師：谷元昭信さん
部落解放論研究会結成(2021年共同代表から代表に就任/現職)。著書『冬枯れの光景—部落解放運動への黙示的考察(上・下)』他

1925年に群馬県新田郡世良田村(現在の太田市)で発生した世良田村事件を中心に、部落差別、水平社運動、自警団、警察・司法権力、非常時の流言、そして現代の差別・排外主義を結びつけて考察する内容であった。

講師の谷元昭信さんは、世良田村事件を単なる過去の地域事件としてではなく、差別が放置されたときに集団暴力へと転化し、さらに行政・警察・司法が差



これまで「司牧者からおすすめの一冊」として、司牧者が人生で出会った、さまざまな書籍を紹介してきました。これからは、書籍に限らず、心に触れた「コンテンツ(情報)」を分かち合うコーナーとしてお楽しみください。

今回は、ホセ・ラモン神父(スペイン・マドリッド教区)からのおすすめ「コンテンツ」。

ホセ・ラモン 神父(スペイン教区)



2014年5月3日スペイン・マドリッド教区で司祭叙階。現在は香川地区(西讃ブロック)で共同司牧。YouTube ▶▶▶
<http://www.youtube.com/@Misionjapon>

私はスペインのマドリッド教区出身の司祭で、3年前に宣教師として大阪に赴任しました。それ以来、日本で宣教活動を行い、人々にイエス・キリストの福音を宣べ伝えるために日本語を学んでいます。

私が24歳の時、同教区で開催された「クルシリヨ(Cursillo)信徒錬成会」でキリストと出会ったことが、司祭への召命のきっかけとなりました。私を司祭へと導き、その場として霊的・人的にも豊かなマドリッド教区を選んでくださった神様に、心から感謝しています。そこで私は、日々キリストを宣べ伝えるために自らの命をささげてこられた、そして今もささげ続けている聖なる司祭たちの姿を通して、司祭としてのあり方を学びました。その信仰の証しは、私にとつての宝であるだけでなく、カトリック教会全体の財産です。彼らの生き方は、地域の様子や感性にかかわらず、司祭の本質的な務めが何であるかを教えてくれます。私たちは時として、ある生き方の模範を「特定の場所だけのもの」と捉えがちですが、聖性は誰もが理解

の価値観が差別や権力への従属を支えていないかを点検し、思考停止せず学びと対話を続け、人間を尊敬する姿勢を中心に据える重要性を示した。小さな行動でも横につながることで社会を変えようとする力となり、地域で反差別・人権・平和のネットワークを広げ、粘り強く発信し続ける必要があると締めくくった。
(一文 大阪高松教会管区 部落差別人権活動センター 岡田京子)

***DEI 教育**
多様性(Diversity)、公性(Equality)、包摂性(Inclusion)を重視し、異なるバックグラウンドや特性を持つ人々が活躍できる環境を整えることを目的としている。

神のいつくしみにゆだねて



甲山墓参

5月20日、甲山墓園(兵庫県西宮市)で帰天司教・司祭および納骨者追悼祈念ミサがさげられた。五月晴れの青空のもと15人の司祭と、約100人の参列者が現地に集い、教区の礎となった先達の永遠の安息を願って共に祈りを合わせた。



ミサは10時半、前田万葉大司教の主司式により開式。酒井俊弘補佐司教が説教を務め、ヨハネ福音の「ラザロの復活」をとおして、死が滅びではなく新たないのちへの門であるというキリスト教の希望を力強く語りかけた。
説教後には、参列者一同が見守る中で司教・司祭の墓所への灌水と献香が行われ、教区のために生涯をささげた牧者たちへの深い感謝と追悼の祈りがさげられた。豊かな自然に囲まれた美しい墓園には、典礼聖歌『神を敬う人の死は』の歌声が響き渡り、地上の旅路を歩むわたしたちと、天国へ先立った兄弟姉妹との交わりのうちに、ミサは荘厳な祝福をもって締めくくられた。

*教区の墓地・納骨堂の問合せ・申し込み手順(ご利用の手引き)▶▶▶



南山大学「人間の尊厳賞」

ビスカルド篤子さんが受賞



左からキサラ・ロバート南山大学学長とビスカルド篤子さん
このたび、教区社会活動センター「シナピス」職員のビスカルド篤子さんが、南山大学の第5回「人間の尊厳賞」を受賞した。同大学は、その教育モットーとして「人間の尊厳のために」を掲げており、この理念の実現に多大な貢献を果たした個人や組織を表彰することで、その意義を広く社会に普及させるよう努めている。ちなみに前回(2024年度)は「国際カリタス」が選ばれ、同総裁の菊地功大司教が受賞した。
今回の授賞理由として、ビスカルドさんが30年以上にわたり、多様な背景を持つ人々に向き合い、特に難民・移住移動者の支援、人権擁護のための啓発活動、交流の促進などに尽力してきた点が挙げられた。これは、教区新生計画の基本方針『『谷間に置かれた人々の心を生きて』教会』の実現を目指し、長年歩んできた「シナピス」の取り組みが、公に高く評価されたことでもある。
受賞にあたりビスカルドさんは、カトリック教会という運営母体の支えがあったからこそ活動を継続できたとして、深い感謝の意を述べた。



2026年5月26日

教区の皆様
カトリック大阪高松大司教区
大司教 前田万葉

教区組織改編及び地区長・委員長について

+主の平和

新緑の候、皆さまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃より教区の歩みのためにお祈りとご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
さて、このたび教区では、日本カトリック司教協議会において昨年来進められている組織改編、ならびにそれに先立つバチカン省庁改編との整合性を図る観点から、教区組織の改編を行うことといたしました。

主な改編内容は、以下のとおりです。
改編の経緯は、8月号にて詳報いたします。

今回の改編を通して、教区がより一層、福音宣教と共同体の一致のために歩みを進めることができますよう、皆さまのお祈りとご協力をお願い申し上げます。

地区長 2026年6月～2028年5月末	
姫路地区	赤波江 豊
神戸地区	ブイング ブレイズ
阪神地区	イルダヤラージ アントニサーミ
北摂地区	下瀬 智久
大阪北地区	林 和則
大阪南地区	松浦 謙
岸和田地区	デンニ ワユディ
和歌山地区	ヘス マリア モラレス
徳島地区	サワリム ットウ スティフェン
香川地区	松浦 信行
愛媛地区	郷 文成
高知地区	岩崎 武

カトリック大阪高松教区 委員会及び諸活動 2026年6月～2028年5月末			
教 区 直 轄 部 門	災害対策委員会	委員長	崔 周永
	典礼委員会	委員長	野田 正弘
	列聖推進委員会	委員長	春名 昌哉
	国内移動者委員会	委員長	長崎 壮
	カトリック教育推進委員会	委員長	高島 政行
	諸宗教対話委員会	委員長	ロッコ ビビアーノ
	エキュメニズム委員会	委員長	ロッコ ビビアーノ
	カリタスジャパン大阪高松	担当	松永 敦
	奉献生活者委員会	委員長	フリオ トーレス
	ハラスメント対応委員会	委員長	松浦 信行
宣 教 ・ 養 成 部 門	神学生召命養成委員会 (兼大阪高松セミナリオ)	委員長	高山 徹
	一粒会委員会	担当	竹延 真治・高山 徹
	司祭助祭生涯養成委員会	委員長	ヌノ デリマ
	信仰養成委員会 (兼奉仕者カテキスタ養成)	委員長	朴 起徳
	青少年司牧委員会	委員長	高山 徹
	多文化共生司牧部門	責任者	松浦 謙
	英語司牧	担当	ブイング ブレイズ
	ベトナム語司牧	担当	グエン シン サック
	スペイン語司牧	担当	オソリオ フェルナンデス アントニオ
	インドネシア語司牧	担当	デンニ ワユディ
い の ち ・ 平 和 ・ 人 権 部 門	ポルトガル語司牧	担当	イポリト ヴィダ
	韓国語司牧	担当	安 旻祐
	中国語司牧	担当	陳 栄光
	船員司牧	担当	エリック バウチスタ デグスマン サワリム ットウ スティフェン
	シノドス委員会	委員長	ヌノ デリマ
	広報委員会	委員長	川邨 裕明
	社会活動センターシナピス (いのち・平和・人権部門事務局)	センター長	松浦 謙
	障がい者部門	担当	石井 望
	正義と平和部門	担当	松浦 謙
	難民移住移動者部門	担当	ホルヘ ソーザ
部落差別人権部門	担当	Dn. 丹生 信雪	

【活動内容一覧表 (教区委員会活動・バチカン該当部署・中央協議会該当部署)】

* 司教協議会に該当する委員会や担当がある場合は、教区としての窓口となる。

委員会・部門名	バチカン該当部署	司教協議会・中央協該当部署	役割
災害対策委員会		ERST 緊急対応支援チーム	教区内の災害への備え、災害発生時の対応
典礼委員会	典礼秘跡省	典礼委員会	教区行事の典礼統括、教区典礼研修会主催などによる典礼の正しい知識の伝達
列聖推進委員会	列聖省	列聖推進委員会	列福列聖の推進、福者聖人への信心啓発、福者ユスト高山右近の列聖運動
国内移動者委員会			国内移動信徒のサポート
カトリック教育推進委員会	文化教育省	学校教育委員会	教区内カトリック学校の支援
諸宗教対話委員会	諸宗教対話省	エキュメニズム・諸宗教委員会	諸宗教対話の啓発、諸宗教団体との交流
エキュメニズム委員会	キリスト教一致推進省		カトリック以外のキリスト教団体との交流
カリタスジャパン大阪高松	国際カリタス	カリタスジャパン	カリタスジャパンへの教区窓口
奉献生活者委員会	奉献・使徒的生活会省	司教修道者合同委員会	奉献生活の会と使徒的生活の会の実践を促進・奨励・調整
ハラスメント対応委員会	教理省 (規律部門・未成年者保護委員会)	未成年者等ガイドライン 運用促進委員会	教区の責任下におけるハラスメントへの対応
神学生召命養成委員会 (兼大阪高松セミナリオ)	司教省	日本カトリック神学院	司祭への召命啓発と神学生志願者の養成
一粒会委員会			一粒会活動の啓発と促進
司祭助祭生涯養成委員会	司教省	日本カトリック神学院	新司祭の初期養成、外国籍司祭の日本への順応支援、司牧者研修会と司牧者集会を通じた司祭助祭の生涯養成
信仰養成委員会 (兼奉仕者カテキスタ養成)	いのち・信徒・家庭省 / 福音宣教省		サクラファミリアと四国カトリックセンターにおける信仰養成プログラム、信徒の奉仕者(病者訪問と臨時の聖体奉仕者)とカテキスタ養成プログラム
青少年司牧委員会			青少年の信仰養成
多文化共生司牧部門 (英語司牧・ベトナム語司牧・スペイン語司牧・インドネシア語司牧 ・ポルトガル語司牧・韓国語司牧・中国語司牧)		多文化共生司牧部門	多文化・多国籍の信徒との一致と共生を深めるための司牧活動の推進 各言語のミサの教区における保障と連携 寄港するあるいは船上の船員の司牧と支援
船員司牧			2028年のシノドス教会会議に向けての教区での活動支援および啓発
シノドス委員会	シノドス事務局	シノドス特別委員会	教区報と教区ウェブサイト、SNSによる発信
広報委員会	広報省	広報委員会	
いのち・平和・人権部門 社会活動センターシナピス (いのち・平和・人権部門事務局)	総合的人間開発省	いのち・平和・人権委員会	いのち・平和・人権の擁護のために活動する方々とともに歩み、福音とカトリック社会教説に基づいた提言の発信、啓発活動
障がい者部門			
正義と平和部門			
難民移住移動者部門			
部落差別人権部門			

平和旬間・月間 2026 大阪高松大司教区



私は平和の道具

I am an Instrument of Peace

思い出し Remembering

ともに歩み Walking Together

守る and Protecting

戦乱や紛争が収まらない世界では、他国からの攻撃の危険を口実に、軍備の増強がなされています。教皇レオ14世は、「不安定な世界情勢ですが、平和を守り、育まなければならない」と強調されます。戦争や紛争を未然に防ぐには何をすべきか…。今回は、7月中と8月2日(日)までの行事をご紹介します。ぜひご参加ください。

《姫路地区》

◆姫路地区合同

*7/4 (土) 10時～ 姫路聖マリア病院聖堂

*7/11 (土) 10時～ 相生教会

講演会：Sr.ニコラ (聖フランシスコ病院修道女会)

講演会後、平和祈願ミサ

ミサに与っている方のために各国語で書かれた

「聖フランシスコの平和の祈り」の巻物を展示。

☎ 0791-22-0087 (相生教会)

《神戸地区》

◆北須磨教会 *7/5 (日) 10時ミサ後

こどもとおとなのための読み聞かせ会(約40分)

①サム・マクフラットニイ作

『どんなにきみが好きだかあててごらん』

②くさばよしみ編 『光に向かって・サーロー

節子ノーベル平和賞スピーチ』

*7/7 (火) 「平和の行進」～Walking Together～

*聖フランシスコの「平和を願う祈り」を書写して味わう。 ☎ 078-791-3788 (北須磨教会)

◆神戸地区西ブロック(北須磨・垂水・明石)

7/7 (火) *教会巡礼(有志) テーマ：“ともに歩み”

コース：北須磨教会(集合：10時に地下鉄名谷駅北出口小広場)～垂水教会～明石教会(お話し：14時半

ミサ：15時予定) ☎ 078-911-6330 (明石教会)

◆神戸中央教会

①7/1 (水)～8/31 (月) 写真と平和メッセージの掲示(集会室)

原爆と聖ヨハネ・パウロ二世の平和アピールの写真、「焼き場に立つ少年」、世界の戦争遺跡や紛争地の写真等を掲示する。皆さんに書いていただいた平和メッセージを掲示する。

②7/19 (日) 11時頃～(約15分)

平和についての映像とお話し

「瑠璃色の地球」ミニ講演会(集会室)

地球上で繰り返される悲惨な戦争や紛争の現実を、映像を通して自分事としてとらえる。

③8/2 (日) 11時頃(9時半からの子どもミサ後

約27分) アニメ『つるにのって』上映

(集会室) ☎ 078-221-4682 (神戸中央教会)

◆住吉教会 7/5 (日)～8/30 (日)

①7/5 (日) 9時30分からのミサの中で「平和月間」についての説明をする。後日行う「平和祈願ミサ」で捧げる「祈りのカード」の作成を信徒に呼びかける。「祈りのカード」は掲示板に展示する。

②7/26 (日) ミサ 9時30分～

ミサ後、11時～平和についての分かち合い

◆垂水教会

① 7/5 (日)～毎週ミサ開始10分前、教会の鐘の後に、教皇レオ14世の「平和の祈り」を唱える。

② 7/11 (土) 9時30分～講話と「霊における会話」講師：ヌノ・デ・リマ神父(教区シノドス委員長) テーマ：「あなたがたに平和があるように」 ☎ 078-707-4434 (垂水教会)

◆兵庫教会 8/1 (土) 10時～ 平和祈願ミサ

司式：松永 敦神父 丹生 信雪助祭

11時～ 講演会：丹生 信雪助祭

テーマ：平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。(マタイ5:9)

講演会後、信徒館にて交流会を開催(参加費無料)

☎ 078-575-5294 (兵庫教会)

◆六甲教会 8/2 (日) 平和を祈る集い

開場：13時 開演：13時20分 (主聖堂)

広島子どもオペレッタ劇団「フェリシア」による『あの空の上に』を上演。広島・幟町教会の信徒が代表となり指導を行っている劇団の広島原爆をテーマにした音楽朗読劇。2度と核戦争が起こらないことを願う。

☎ 078-851-2846 (六甲教会)

《阪神地区》

◆芦屋教会 7/12 (日) 11時～(信徒館ホール)

映画会「荒野に希望の灯をともし」

*平和のメッセージを募集して掲示(7/12～8/15)

☎ 0797-22-3982 (芦屋教会)

◆伊丹教会 7/12 (日) 9時30分～

平和祈願ミサ ☎ 072-772-2487 (伊丹教会)

◆阪神地区9教会合同 7/20 (月・祝) 10時～

平和祈願ミサ ミサ後、交流会など(正午まで)

会場：仁川教会 ☎ 0798-51-0176 (仁川教会)

◆武庫之荘教会 7/26 (日) 9時30分～

平和祈願ミサ ミサ後、日本国憲法がやさしく書かれている絵本をスクリーンに映し、その後、平和について分かち合う。 ☎ 06-6431-7029 (武庫之荘教会)

◆夙川教会 8/2 (日) 11時30分～(ブスケホール)

映画会『八月の狂詩曲』(監督・脚本 黒澤明・98分) ☎0798-22-1649 (夙川教会)

《北摂地区》

◆高槻教会 8/2 (日) 10時15分～12時

絵本『ぼくのこえがきこえますか』を読み分かち合う。 ☎ 072-675-1472 (高槻教会)

《大阪北地区》

◆大阪梅田教会 7/5 (日)～平和のメッセージ

ボード設置(3Fホワイエ)

7/17 (金) 19時～19時40分「サクラファミリー

祈りのよる」への参加(1Fエントランス)

☎ 06-6371-4060 (大阪梅田教会)

◆香里教会 8/2 (日) 11時～上映会(DVD鑑賞)

『ひろしまー1945年8月6日、原子雲の下の真実ー』広島市の中高校生、父母、教職員、一般市民、約8万8千人が出演し県民の協力で原爆投下直後の惨状を再現。被爆者の生きた声を結晶した平和への祈り。

☎ 072-834-3800 (香里教会)

◆今市教会 8/2 (日) 10時～ ミサ

司式：前田枢機卿 11時10分～DVD『ナガサキの少年少女たち』

11時45分～講話：前田万葉枢機卿

☎ 06-6951-5018 (今市教会)

《大阪南地区》

◆堺教会 ①7/5 (日) 10時ミサ後

「カンボジア巡礼ツアー報告会」(約15分)

報告者：山内ます子さん 内戦・虐殺の傷跡を抱きながらも再生へと歩む現代カンボジア巡礼での学び・出会い、私たちの献金の使途などの報告。

②7/26 (日) 10時ミサ後 ビデオ絵本『広島ピカ』

上映会(約25分)

☎ 072-252-1498 (堺教会)

◆大阪田辺教会 7/5 (日) 9時～

平和祈願ミサ ミサ後 上映会/野阪昭如戦争童話『ふたつの胡桃』 平和への祈り

☎ 06-6692-2330 (大阪田辺教会)

◆住之江教会 7/5 (日) 10時30分

講演会「遠い争い、近い支え」

講演者：崎 正則さん、磯野 和美さん

(ウクライナ支援ボランティア)

ウクライナ支援チャリティショップを開設

☎ 06-6681-1895 (住之江教会)

◆生野教会 7/12 (日) 10時～

平和祈願ミサ メッセージカード奉納

「平和への願い」(外国人信徒数名の講演)

☎ 06-6757-1792 (生野教会)

◆なみはや教会 8/2 (日) 9時～10時30分

戦争語り部：Sr.マリア・ラン(聖ビンセンシ

オ・ア・パウロの愛徳姉妹会)ベトナム戦争下や、

ポルトビープルとしての過酷な体験、日本での難

民支援の体験を通じて、「戦争語り部」として語っ

ていただく。 ☎ 06-6551-6253 (なみはや教会)

◆泉北教会 8/2 (日) 9時30分～ミサ

10時50分頃～『アッシジの聖フランシスコ』(藤城

清治著)の絵本を使い、「私は平和の道具」につい

て考える。 ☎ 072-292-3820 (泉北教会)

《岸和田地区》

◆貝塚教会 7/26 (日) 10時30分～

テーマ：世界平和のために教皇レオ14世と共に祈る。ミサ中、教皇が平和を願い祈る動画を見ながら、ともに祈りを捧げる。

☎ 072-422-5639 (貝塚教会)

◆浜寺教会 8/2 (日) 10時30分～

イラン難民さんに、母国での弾圧や戦争について話してもらい、平和について考える機会とします。(協力：シナピス)

☎072-261-1563 (浜寺教会)

◆岸和田教会 8/2 (日) 11～12時

*動画「アッシジの聖フランシスコ すべて

の命の輝き」の上映と分かち合い

*平和祈願の祈りと平和の鐘を鳴らす。

☎072-437-3308 (岸和田教会)

《香川地区》

◆桜町教会 7/12 (日) 10時～

記念ミサと記念行事：讃岐(香川県高松市)の殉教者・アントニオ石原孫右衛門とその息子アントニオを記念し、迫害や弾圧のない平和を祈る。

☎ 087-831-7455 (桜町教会)

◆小豆島教会 8/2 (日) 14時～

平和祈願ミサ

☎ 0879-62-0847 (小豆島教会)

《高知地区》

◆中島町教会 7/26 (日) 9時30分～

平和祈願ミサ：信徒から集めた平和の祈りの

中から、共同祈願を作成し、ミサで捧げる。ミサ

後、平和を祈る言葉の朗読と歌で、テゼの祈りを

捧げる。 ☎ 088-872-3658 (中島町教会)





5月3日、酒井俊弘補佐司教の主式、諏訪崇治郎名誉司教と松本信愛、中野正勝、吉田圭介(聖パウロ会・東京)、山口武史各神父様、小山一終身助祭の共同司式により、創立75周年記念ミサがささげられ、その後祝賀会が行われた。



ミサをささげる司教司祭と参列者

えよ」が歌われました。この聖歌は、第11代主任司祭で帰天された帝功神父の作品であることから、天国で喜びに満ちた事と思います。

説教では酒井司教ご自身が1966年から1972年まで園田教会に在籍された時の思い出に触れられ、竹谷富士雄神父のミサで侍者を、大園義興神父からは土曜学校で教理の基礎を学び、それらは司教の召命の原点の一つであったと話されました。

入祭の歌には、園田教会の守護の聖人である聖ヨゼフにちなみ、カトリック聖歌394番「みえらびうけし」が、閉祭の歌は、典礼聖歌29番「エルサレムよ ほめたた

園田教会紹介

- ◆ 守護 聖ヨゼフ
- ◆ 住所 尼崎市小中島1丁目17-1
- ◆ 設立年 1951年
- ◆ 信徒数 371人

【教会の特色・特徴】

園田教会は周囲に大阪聖ヨゼフ宣教修道女会、ドムス・ガラシア、百合学院とカトリック施設に囲まれています。これは戦後、広大な旧日本陸軍の衛生廠跡を、当時の田口芳五郎司教(後の田口枢機卿)が取得したためです。現在の聖堂は1992年



正面の祭壇とスタンドグラス

献堂の第4代目で、正面のスタンドグラスは第3代目の聖堂にあったものを、十字架の道行きとともに再活用したものです。

- ◆ おすすめの店
- ◆ お好み焼き 武蔵
- ◆ お弁当 丸米(手作りのお弁当です)

特徴として子どもが多いことが挙げられます。ベトナム信徒の中には古くから所属されている方もいます。ベトナム人信徒にとって、阪神地区の基幹教会でありました。

(園田教会 評議会 議長 池田雅広)

神戸中央教会 堅信式

キリストのまなざしを見つめて歩もう

4月26日、神戸中央教会で酒井俊弘補佐司教主司式、ブイంగా・ブレース、コンスタンス・コンスルタ、谷口幸紀、徐裕昇各司祭の共同司式による英語・日本語の二か国語ミサが行われ、9人が堅信の秘跡にあずかった。

日英両グループの参加で聖堂はいっぱいになり、参列者は約300人。今回は説教も酒井司教が二か国語で行われ、タイムラゲなく聞くことができた。



司教と司祭たちによる授手

酒井司教は、堅信は一生に一度の大切な秘跡であり、授手と聖香油の塗油を通して聖霊の恵みが与えられると語った。その恵みは「霊的な視力を強め」、心の目が澄み、見るべきものが見えるようになる」と説明された。

たヒンドゥー教徒の老婦人から「キリストの目を見なさい」と告げられ、心を揺さぶられたという。迷いの中で、見つめるべきはイエスだと気づかされた体験だった。朗読は「善き牧者」であるキリストを示しており、司教は堅信者に、迷う時こそ

米軍爆撃機 B29 墜落から 82 年 龍神村 殿原で今年も慰霊祭

今年も5月5日、田辺市龍神村殿原地区において、米軍爆撃機 B29 の搭乗員(兵士)の慰霊祭が営まれた。

1945年の同日、日本の戦闘機の攻撃を受けて殿原の山中に墜落したもので、今年で82回目を迎える。搭乗員11人のうち7人が死亡、残る4人のうち3人は同年8月15日に大阪・真田山(旧陸軍墓地)で処刑され、1人は行方不明になったといわれている。



慰霊碑の前では、犠牲となった兵士たちのために大応寺住職による読経が行われ、カトリック教会のカレン・シームス神父によって福音朗読と祈りがささげられた。続いて「B29 墜落」の語り部からこれまでの経緯が説明され、「殿原の先人たちが抱いた平和への願いが世界に続くことを信じ、これからは慰霊祭を続け、次の世代へと平和の大切さを伝えていきたい」と締めくくられた。会場となった惣大明神の周辺では、地域の方々による餅まきや茶粥の振る舞いがあり、ちらし寿司や鹿肉の唐揚げの販売も行われ、賑わいを見せた。その後、龍神教会へと場所を移し、ジョー・プロデリック神父の司式によるミサがささげられた。共同祈願では五大大陸の平和を一同で熱心に祈り、参列者は心一つにして典礼にあずかった。ミサ後の昼食会は、五月の爽やかな風が薫る晴天のもと、紀北ブロックからの参加者9人も交え、「平和の集い」のひとつときを分かち合った。(紀伊田辺教会 名古マリヤ/和歌山紀北教会 田村悠紀栄)

訃報



Sr. マリアベルナデッタ北浦千榮(聖ドミニコ宣教修道女会)は、5月23日、老衰のため帰天。98歳。京都府出身。奉獻生活67年。

1959年4月の初誓願後、本会が経営する坂出聖マルチン病院で看護師、附属学院の主任として奉仕した。現代社会に答え、愛媛の松山、京都の園部の地にキリスト教の精神を基盤に、衛生看護科、専攻科を設立。41年間専門的教育に尽力した。学生に対して教育、躰に厳しかったが、教え子から慕われていた。修道院長、学園理事も務めた。



Sr. テレジア・中堀崇子(聖母奉獻修道会)は5月23日老衰のため帰天。100歳。大阪府出身。奉獻生活70年。

1955年の初誓願後、堺賢明学院幼稚園・小学校において園工・書道を担当。退職後は仁豊野教会の教会学校で使徒職に携わった。いつもニコニコ顔で絵と字の才能を生かし、教会・修道共同体を豊かに潤す存在であった。晩年は特別養護老人ホーム・ネバーランドに入所し、そこでも笑顔と絶やさず、周りの人たちに感謝し、神の手にするすべてを委ねて過ごした。



旧中山手教会にあった鐘

【教会の特色・特徴】神戸中央教会は、阪神・淡路大震災後、中央区の3つの教会(灘、中山手、下山手)を統合し、神戸の教会新生の要として、新たに中山手の地に生まれました。2004年10月には、旧中山手教会の地に聖堂が建て直されました。

◆ 設立年 1999年
◆ 信徒数 約800人
◆ ホームページ はこちら



神戸中央教会紹介

- ◆ 守護 聖霊に捧げられた教会
- ◆ 住所 神戸市中央区中山手通1丁目28-17
- ◆ 設立年 1999年
- ◆ 信徒数 約800人
- ◆ ホームページ はこちら

◆ おすすめの店(場所) 神戸の観光地北野町異人館街の入口に位置し、近隣には各国のレストラン、カフェや雑貨屋などがあります。

大阪高松大司教区 2025年度 小教区会計収支計算書

〔収入の部〕

単位：円 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

科 目	教区小教区合計 (%)	修道会小教区合計 (%)	小教区総計 (%)
経常収入の部	812,491,003 36.6	299,422,613 62.4	1,111,913,616 41.2
信徒通常献金収入	418,601,842 18.9	82,548,959 17.2	501,150,801 18.6
教会維持献金	244,340,981	53,559,695	297,900,676
ミサ聖祭献金	152,100,532	21,967,344	174,067,876
大祝日(特別)献金	22,160,329	7,021,920	29,182,249
特定献金収入	58,772,797 2.6	10,036,875 2.1	68,809,672 2.5
世界子ども助け合いの日献金	3,035,811	475,534	3,511,345
聖地のための献金	1,161,283	272,541	1,433,824
四旬節愛の献金	6,547,588	986,294	7,533,882
世界広報の日献金	2,133,000	372,369	2,505,369
聖ペトロ使徒座への献金	2,398,730	383,170	2,781,900
世界難民移住移動者の日献金	2,401,418	490,715	2,892,133
世界宣教の日献金	2,221,156	454,322	2,675,478
宣教地召命促進の日献金	2,421,468	418,240	2,839,708
一粒会 献金	28,911,519	5,145,091	34,056,610
新教会建設献金	1,904,637	377,974	2,282,611
カンボジア教会の日献金	2,312,282	373,875	2,686,157
すべてのいのちを守る献金	3,323,905	286,750	3,610,655
特別献金収入	261,715,489 11.8	200,060,596 41.7	461,776,085 17.1
祭式 献金	68,684,577	14,238,500	82,923,077
一般 特別 献金	63,076,862	149,561,258	212,638,120
営繕 献金	59,642,598	17,275,616	76,918,214
建設 献金	54,660,364	15,196,100	69,856,464
墓地納骨堂建設献金	44,170	600,000	644,170
特別事業 献金	8,368,645	2,393,122	10,761,767
共同司牧 収入	7,238,273	796,000	8,034,273
助成金収入	11,300,065 0.5	1,902,240 0.4	13,202,305 0.5
教区助成金	10,580,065	0	10,580,065
修道会助成金	720,000	1,902,240	2,622,240
納骨堂等収入	22,107,575 1.0	1,518,000 0.3	23,625,575 0.9
非課税永代使用料収入	8,403,000	870,000	9,273,000
課税永代使用料収入	4,435,000	0	4,435,000
管理料収入	7,560,575	48,000	7,608,575
その他納骨堂等収入	1,709,000	600,000	2,309,000
補助活動収入	9,437,245 0.4	1,359,444 0.3	10,796,689 0.4
行事 収入	3,727,122	855,009	4,582,131
受託販売手数料収入	173,002	56,295	229,297
課税事業 収入	2,110,571	26,000	2,136,571
非課税事業 収入	3,426,550	422,140	3,848,690
雑収入	18,938,230 0.9	112,422 0.0	19,050,652 0.7
課税雑収入	1,163,492	112,422	1,275,914
非課税雑収入	17,774,738	0	17,774,738
事業収入	11,617,760 0.5	1,884,077 0.4	13,501,837 0.5
受取利息配当金	4,211,028	1,858,756	6,069,784
施設利用料収入	7,406,732	25,321	7,432,053
財務収入の部	486,281,289 21.9	46,822,626 9.8	533,103,915 19.7
固定資産収入	355,195,287 16.0	42,264,877 8.8	397,460,164 14.7
車両売却収入	0	0	0
器具備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
特別目的預金取崩収入	267,195,287	42,264,877	309,460,164
本部預け金返還収入	88,000,000	0	88,000,000
固定負債収入	0 0.0	0 0.0	0 0.0
長期借入金収入	0	0	0
その他の財務収入	131,086,002 5.9	4,557,749 1.0	135,643,751 5.0
未収入金収入	0	0	0
立替金回収収入	2,045,787	897,299	2,943,086
仮払金回収収入	121,847,128	1,981,252	123,828,380
預り金収入	3,120,684	1,679,198	4,799,882
仮受金収入	4,072,403	0	4,072,403
資金調整勘定	0 0.0	0 0.0	0 0.0
期末未収入金	0	0	0
収入計	1,298,772,292 58.5	346,245,239 72.2	1,645,017,531 60.9
前期繰越金	921,213,880 41.5	133,215,682 27.8	1,054,429,562 39.1
収入の部合計	2,219,986,172 100.0	479,460,921 100.0	2,699,447,093 100.0

〔支出の部〕

科 目	教区小教区合計 (%)	修道会小教区合計 (%)	小教区総計 (%)
経常支出の部	735,449,842 33.1	186,163,346 38.8	921,613,188 34.1
宣教司牧費	96,228,855 4.3	23,009,821 4.8	119,238,676 4.4
祭司 儀 費	32,733,225	7,795,180	40,528,405
司 牧 費	811,519	1,686,554	2,498,073
委員会活動費	919,296	1,451,216	2,370,512
宣教広報費	1,512,117	443,979	1,956,096
宣教育成費	256,090	164,452	420,542
養 成 費	9,274,282	1,461,737	10,736,019
青少年育成費	5,426,359	1,638,300	7,064,659
新聞図書費	5,297,777	980,171	6,277,948
新会議費	11,483,249	2,089,929	13,573,178
慶 弔 費	2,949,793	625,627	3,575,420
援助費	15,380,431	4,510,491	19,890,922
諸 会 費	409,670	52,940	462,610
共同司牧費	9,775,047	920,764	10,695,811
特定献金支出	59,081,077 2.7	9,615,975 2.0	68,697,052 2.5
世界子ども助け合いの日献金	3,035,811	475,534	3,511,345
聖地のための献金	1,163,283	272,541	1,435,824
四旬節愛の献金	6,665,109	885,994	7,551,103
世界広報の日献金	2,133,000	372,369	2,505,369
聖ペトロ使徒座への献金	2,398,730	383,170	2,781,900
世界難民移住移動者の日献金	2,401,418	490,715	2,892,133
世界宣教の日献金	2,221,156	454,322	2,675,478
宣教地召命促進の日献金	2,421,468	418,240	2,839,708
一粒会 献金	29,087,279	4,824,491	33,911,770
新教会建設 献金	1,904,637	377,974	2,282,611
固定資産支出	512,057,971 23.1	48,152,350 10.0	560,210,321 20.8
建物付属設備購入支出	128,284,078	0	128,284,078
構築物購入支出	12,112,850	0	12,112,850
祭儀備品購入支出	502,035	0	502,035
器具備品購入支出	15,443,370	1,293,130	16,736,500
車両購入支出	0	4,731,000	4,731,000
電話加入権取得支出	0	0	0
墓地使用権取得支出	0	0	0
特別目的預金積立支出	155,715,638	42,128,220	197,843,858
本部預け金支出	200,000,000	0	200,000,000
固定負債支出	13,585,000 0.6	0 0.0	13,585,000 0.5
長期借入金返済支出	13,585,000	0	13,585,000
その他の財務支出	174,600,010 7.9	5,480,333 1.1	180,080,343 6.7
立替金支出	2,045,787	829,544	2,875,331
仮払金支出	129,231,870	2,381,251	131,613,121
短期借入金返済支出	0	0	0
未払金支出	36,156,414	212,320	36,368,734
預り金支出	3,103,136	2,057,218	5,160,354
仮受金返還支出	4,062,803	0	4,062,803
資金調整勘定	-134,530,901 -6.1	-789,649 -0.2	-135,320,550 -5.0
前期末前払金	0	0	0
期末未払金	-134,530,901	-789,649	-135,320,550
支出計	1,301,161,922 58.6	239,006,380 49.8	1,540,168,302 57.1
次期繰越金	918,824,250 41.4	240,454,541 50.2	1,159,278,791 42.9
支出の部合計	2,219,986,172 100.0	479,460,921 100.0	2,699,447,093 100.0

教区会計決算報告

2025年度カトリック大阪高松大司教区決算は、5月27日(水)の責任役員会にて承認されました。

【小教区会計について】

2026年3月末の現預金残高は、約21億2,486万円(前年比1億1,387万円減)となりました。資金減少の要因は、資金プール制第6回の更新により、本部預け金が1億1,200万円増えたこと、空調設備更新などの大規模改修工事があったことなどが考えられます。信徒通常献金は、旧大阪大司教区では前年比約1,734万円増、旧高松司教区約126万円減となり、総合では増加しました。信徒通常献金が大きく増えた要因としては、一部の教区で外国人信徒の急増が目立っており、ミサ聖祭献金が増加しているためと見られています。

粒会委員会で承認されました。献金収入は、約3,480万円で、前年より42万円の増加となりました。一粒会献金は養成費として神学生4人の教育費と3人の司祭の日本語学校費用、日本とベトナムの運営分担金(神学院費用)、神学生帰阪の交通費などに充当されました。また養成援助費として、教区内の7宣教会・修道会神学生の支援と仁豊野ヴィラへの援助をいたしました。単年度では約93万円の黒字となりましたが、2026年度は3月に助祭叙階の恵みにあずかった助祭2人が神学院を出て研修に入るため、学費、活動費、生活費の費用増加が見込まれています。今後も司祭の召命を求める祈りと献金を、どうぞよろしく願いいたします。

【一粒会会計について】

この資金収支計算書は5月23日の一

(教区本部事務局 経理課)

科 目	教区小教区合計 (%)	修道会小教区合計 (%)	小教区総計 (%)
カンボジア教会の日献金	2,312,282	373,875	2,686,157
すべてのいのちを守る献金	3,336,904	286,750	3,623,654
納付金支出	339,458,898 15.3	75,101,151 15.7	414,560,049 15.4
教区納付金(A)	38,260,000	7,471,000	45,731,000
教区納付金(B)	186,133,200	36,261,600	222,394,800
教区納付金(C)	32,021,774	0	32,021,774
教区納付金(D)	20,692,977	0	20,692,977
修道会納付金支出	1,691,100	31,368,551	33,059,651
建設分担金支出	60,659,847	0	60,659,847
運営管理費	231,785,527 10.4	78,134,553 16.3	309,920,080 11.5
雑 給 与	11,400,105	7,463,379	18,863,484
福 厚 生 費	51,649	0	51,649
事 務 印 刷 費	8,553,442	1,800,240	10,353,682
リ 一 ス 費	8,872,740	2,105,547	10,978,287
消 耗 品 費	15,443,420	2,234,929	17,678,349
通 信 費	15,489,922	2,625,868	18,115,790
旅 交 通 費	1,946,541	608,507	2,555,048
自 動 車 諸 費	2,314,225	377,427	2,691,652
水 道 光 熱 費	66,065,664	14,659,498	80,725,162
接 待 交 際 費	211,269	3,240	214,509
保 守 管 理 費	14,645,722	3,147,502	17,793,224
清 掃 費	3,743,394	3,008,566	6,751,960
修 繕 費	54,784,414	34,742,655	89,527,069
園 租 公 課	5,461,291	1,777,771	7,239,062
公 租 公 課	104,564	8,122	112,686
損 害 保 険 料	20,051,941	2,367,830	22,419,771
支 払 手 数 料	2,158,724	462,373	2,621,097
雑 費	486,500	741,099	1,227,599
補助活動支出	3,874,433 0.2	276,414 0.1	4,150,847 0.2
課税事業支出	1,736,823	5,700	1,742,523
非課税事業支出	807,820	270,714	1,078,534
行事支出	1,329,790	0	1,329,790
納骨堂等管理支出	3,743,252 0.2	25,432 0.0	3,768,684 0.1
納骨堂等管理支出	3,743,252	25,432	3,768,684
雑損失	1,277,800 0.1	0 0.0	1,277,800 0.0
課税雑損失	1,240,800	0	1,240,800
非課税雑損失	37,000	0	37,000
財務支出の部	565,712,080 25.5	52,843,034 11.0	618,555,114 22.9
固定資産支出	512,057,971 23.1	48,152,350 10.0	560,210,321 20.8
建物付属設備購入支出	128,284,078	0	128,284,078
構築物購入支出	12,112,850	0	12,112,850
祭儀備品購入支出	502,035	0	502,035
器具備品購入支出	15,443,370	1,293,130	16,736,500
車両購入支出	0	4,731,000	4,731,000
電話加入権取得支出	0	0	0
墓地使用権取得支出	0	0	0
特別目的預金積立支出	155,715,638	42,128,220	197,843,858
本部預け金支出	200,000,000	0</	

来目見



ヨハネ 1・46

※詳細は各主催者へ直接お問い合わせください。

サクラ ファミリア主催

聞かせてください 神さまと出会った時のこと～エマオへの道で◆大阪高松教区で働く司祭・修道者ご自身の体験をきく

日時 8月はお休み (偶数月に開催)

聖書へブライ語文法(初級) ◆はじめての方もどうぞ

講師 小脇光男先生 (熊本大学名誉教授)

日時 7/3・17・31(金) 17:00～18:30

コレーン神父の聖書講座◆「A年の主日のみ言葉に生かされて」

日時 7/13(月) 13:30～15:00

和田幹男神父◆聖書研究講座「詩編を学ぶ」

日時 7月・8月はお休み

和田幹男神父◆新約聖書ギリシア語(初級)

日時 7月・8月はお休み

祈りのよる◆灯りをかこみ、ともに祈る静かな時間を

日時 毎月17日19:00～19:30

問 サクラ ファミリア ☎06-6225-8871 ✉f.sacra@ostk.catholic.jp

結婚準備講座

六甲教会 日時 次回9/6(日)～9/27(日) 14:00～16:00(4回) 参加費 ¥5,000(2名) 問 ☎078-851-2846 ✉renraku@rokko-catholic.jp ※事前要問合せ(年2回)

黙想会

宝塚黙想の家 ◆日帰り黙想会 日時 7/23(木)・7/24(金) 10:00～15:30 指導 染野治雄神父(7/23) 山内十束神父(7/24) 参加費 ¥3,500

◆一泊黙想会 日時 7/17(金)17:00～7/18(土)15:30 指導 染野治雄神父 参加費 ¥9,000

◆新約聖書の世界への旅 日時 第1(月)19:00～ 指導 山内十束神父

◆祈りを深めるための聖書の基本

日時 第1・3(水) 10:00～12:00 指導 山内十束神父 参加費 ¥1,000

◆カトリック教会のカテキズム

日時 第1・3(水) 10:00～12:00 指導 染野治雄神父 参加費 ¥1,000

◆柱の黙想

日時 第2(木) 10:00～12:00 指導 山内十束神父 参加費 ¥1,000

◆教会の教えと歴史

日時 第4(木) 10:00～12:00 指導 山内十束神父 参加費 ¥1,000

問 宝塚黙想の家 ☎0797-84-3111

高橋聡神父◆カテキズム黙想会

日時 7/23(木) 13:30～15:30 指導 サクラ ファミリア 主催 アネモネの会 問 高橋聡神父 ☎090-6329-5709

講座・研修会

兵庫・生と死を考える会 月例会◆「関西学院大学アメリカンフットボール部ファイターズ 試合前の祈り」 講師 古結章司さん(元関西学院大学アメリカンフットボール部コーチ 関西学院教会会員)

日時 7/19(日) 13:30～15:00 場所 神戸学生青年センター 一本館 1階会議室A 参加費 会員 ¥1,000 一般 ¥1,200 申込不要

主催・問 兵庫・生と死を考える会 ☎078-805-5306 ✉hyougoseitoshi@outlook.com

講座◆小さくされた人々のための福音

日時 第3(金)10:00 場所 神戸学生青年センター 参加費 ¥1,000 主催 神戸国際支縁機構 問 岩村 ☎070-5045-7127

集い

大阪JOC◆働き方や生き方について現状から共に考える15～35歳までの若者の集い

日時 第2(土)19:00～21:00 場所 大阪YCWセンター (またはZoom) 問 レネ神父・水元 ☎072-232-8063 ✉osakaycw@gmail.com HP http://www.ycw.jp/

要約筆記グループ「エフファタ！」練習会◆教区ミサに要約筆記(文字表示)をつけるボランティア

日時 第2(日)19:00～21:00 場所 オンライン・パソコン使用 問 障がい者委員会 ✉dis@ostk.catholic.jp

精神・発達症(障害)者自助グループ◆オリーブの集い 守秘義務と分かち合い

いつ来てもウェルカム 当日キャンセルOK 日時 第3(日)14:00～16:00 場所 姫里集会所 参加費 無料(12月のクリスマス会だけ実費) 申込 吉川まで 問 ☎078-583-2525 ✉yassan.yoshikawa@nifty.com

点訳ネット「レジナ」◆勉強会

対象 パソコン点訳に関心のある方、視覚障がい者の情報共有に関心のある方 日時・場所 奇数月 第2(火)13:30～15:00 姫里集会所 偶数月 第2(水)13:30～15:30 北須磨教会 申込 笠松まで 問 ☎090-5661-4324 ☎072-722-0271 ✉kasamatsu-yukisan@iris.eonet.ne.jp

聴覚障がい者ボランティア会◆聖書の手話表現の学び・教区活動の手話通訳者派遣

対象 手話に興味をお持ちの方 ※手話講習会ではありません 日時 第1・3・5(水) 10:00～14:00 場所 姫里集会所 問 障がい者委員会 ✉dis@ostk.catholic.jp

マザー・テレサ共労者の集い◆大阪梅田教会

日時 第1(土)14:00 問 高塚 ☎06-6921-0693

◆加古川教会 日時 第3(火)13:00～14:30 問 森田 ☎079-426-5704

入居者、スタッフ募集 株式会社 ガラシア WINGS サービス付き高齢者向け住宅

ドムスガラシア

入居者を募集しております。また、看護師、介護職員を募集しております。皆様ご協力をお願い申し上げます。

2026年9月 尼崎市園田教会の隣に開業

信託 修道士 司祭のケアを提供

☎ 06-4960-8020 ✉ info@gratia-wings.jp 担当 奥本、濱口

行事等日程			
7月		8月	
1 水	福者ベトロ岐部司祭と187殉教者 平和月間(～8/31日迄)	2 日	カンボジア教会の日の献金
2 木	[常任司教委員会]	6 木	主の変容 平和旬間(～15日迄)
4 土	11時 教区宣教司牧評議会	9 日	青年と子どもの錬成会 (予定～11日迄)
8 水	10時半 顧問会・責任役員会 13時半 司祭評議会	12 水	教区教員養成会 (～13日迄)
22 水	10時半 司牧者集会		

2026年度 夏人事異動

案内・報告

※()内は現任地。
【大阪南地区】
▽Frグエン シン サック(留学は玉造教会協力へ教区協力も兼ねる)
【大阪南地区 地区長】
▽Fr 酒井淳 ↓Fr 松浦謙

7月司教予定

「行事等日程」以外

- 7/9～12 東北巡礼(†S)
- 7/18 聖フランシスコ病院修道会 ジュブリー(†S)
- 7/19 観音寺教会 堅信式(†S)
- 7/20 阪神地区平和祈願ミサ(仁川教会)(†M)

† M = 前田万葉 榎機卿
† S = 酒井俊弘 補佐司教

小教区において、教会の評議会の役員に手を挙げる人が少なくなっています。若返りがうまくいかずに、一度役員を務めると任期が終了しても後任が見つからず、どこも同じような状況にあるようです。

また、コロナ禍以降、教会ではごミサにあずかる以外の交流が極端に少なくなりました。信者同士が語り合う機会が十分にもてなくなりましたこと、大きな原因ではないかと感じています。

(大阪北地区 関目教会 越知爽一郎)

【お詫び】

6月号(1・4面) 申城吉神父のフリガナ 誤) シンソンイル→ 正) シンソンキル

お詫びし訂正いたします。(広報委員会)

リスナーの方 募集中! **小さきテレジアの会**

「大阪高松教区報」を音訳し、データCDに録音して、大阪高松教区の視覚障害者の方々にお送りしています。データCDは、プレストーク・パソコン・MP3対応のCDラジカセで聞くことができます。

音訳というのは、一般に認識されている朗読とは、すこし違います。書かれている内容を正確に、あまり感情をこめすぎずに、ニュースを読むアナウンサーのイメージです。

問合せ 例) 教会小さきテレジアの会 ☎ 0798-22-1649 Fax 0798-34-3585 担当: 音訳(デジー)山口